

登園届 (保護者記入)

奈良保育学院附属幼稚園園長 殿

園児氏名 \_\_\_\_\_

病名 [ \_\_\_\_\_ ] と診断され

年 月 日 医療機関 [ \_\_\_\_\_ ] において

症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。

年 月 日

保護者名 \_\_\_\_\_

印又はサイン \_\_\_\_\_

幼稚園は幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。幼稚園児がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。なお、幼稚園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1週間	抗菌薬内服後24時間～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1週間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水痘・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水痘・潰瘍の影響がなく、普通の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発疹出現前1週間	全身状態がよいこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス)	症状のある間と、症状消失後1週間(量が減少していくが数週間を排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水痘・潰瘍の影響がなく、普通の食事がとれること
RSウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化してから
突発性発疹		解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと
ヒトメタニューモウイルス感染症	4～6日間。ウイルスの排出期間は2週間程度注意が必要	解熱し咳が治まっていること
伝染性膿痂疹 (とびひ)	効果的治療開始後24時間まで	皮疹が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できる程度のものであること